



第9回 科学映画と講演の会

「毒にも薬にもなる植物の話」



～最新のテクノロジーを使って毒のないジャガイモをつくる～

横浜市立大学木原生物学研究所では、市民の方により自然科学へ興味を持ってもらうため、毎年「科学映画と講演の会」を開催しています。身近にある自然から最先端の科学のことまで紹介しているDVDを毎回見ながら、専門家が身近なトピックについて語ります。今回は大阪大学の村中先生が、「毒にも薬にもなる植物」について最新の研究内容を紹介していきます。

日 時：2015年8月8日（土） 10:00～12:30
 会 場：横浜市立大学木原生物学研究所（舞岡キャンパス）
 3階ホール
 受 講 料：無料（事前予約制・先着120名）

第1部 DVD上映

「薬へのプロムナード」株式会社アイカム提供

医薬の根底にある思想を探して、医薬の源流から現代医学まで、古今東西、薬の哲学を散策します。

第2部 講演

「毒にも薬にもなる植物の話」

～最新のテクノロジーを使って毒のないジャガイモをつくる～

講師：村中 俊哉（大阪大学大学院 工学研究科 教授）

植物はさまざまな環境で生きながらえている。また、動物や昆虫に食べられても、カビやバクテリアにやられても、じっと耐え忍んでいる——のだろうか？

実は、じっと耐え忍んでいるだけではない。自ら動くことのできない植物は、多種多様な化学物質を生合成し、暑さ・寒さ・紫外線、乾燥などの他、昆虫、カビ、バクテリアなどから身を守っている。これらの化学物質の数は100万種以上にもおよぶと言われ、「生理活性」をもっている。そのため、医薬品、機能性食品、香料としてヒトに役立っている一方、その裏返しとして、毒、麻薬、として、使い道を間違えるとヒトの生命をも脅かすものとなる。これらの物質は、植物体内で、多段階の「代謝」により作られる。本講演では、毒にも薬にもなる植物の代謝の謎に迫るとともに、私たちが取り組んでいる毒のないジャガイモプロジェクトについても紹介する。

※申し込み方法について

7月1日（水）より裏面の申込書に必要事項を明記し、FAX又はEMAILでお送りいただくか、電話にて下記申し込み先までお申し込みください。

会場・お問合せ・お申し込み先

YCU
 横浜市立大学

木原生物学研究所（舞岡キャンパス）

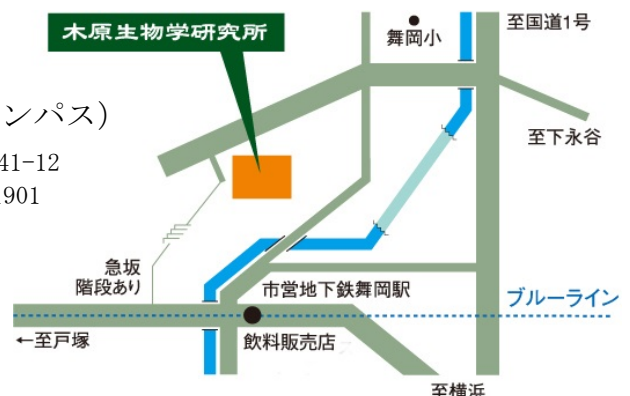
〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町 641-12

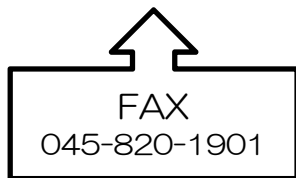
TEL:045-820-1900/FAX:045-820-1901

Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp

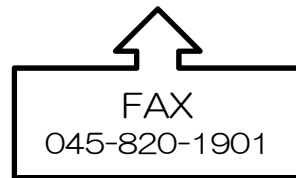
＜受付時間：月～金 9:00～17:00（祝日除く）＞

※お車でのご来場は駐車スペースがありませんので、ご遠慮ください。





講座申込書



講座名	第9回 科学映画と講演の会		
ふりがな			
氏名			
住所	〒		
電話番号 (連絡のつく番号)		FAX 番号	
Eメールアドレス	@		
年代	～10代・20代・30代・40代・50代・60代～		
(学校に通っている場合) 学校名、学年	小・中・高等学校		年
何を見てお申込みを されましたか？	市大WEBサイト・メールマガジン・広報よこはま・新聞() ちらし【入手先：市大キャンパス・市大附属病院・市大センター病院・ 市役所・区役所・地区センター・図書館】 その他()		
本講座の受講動機、 期待していることを お書きください			

※お書きいただいた個人情報、条例に基づいて適切に取り扱い、本学が主催するイベントのためのみで使用いたします。また、本学からイベントのご案内をさせていただくことがございます。今後のご案内を希望されない方は、横浜市立大学木原生物学研究所事務室までご連絡ください。

お問合せ・お申込み先

YCU
横浜市立大学

木原生物学研究所 (舞岡キャンパス)

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町 641-12

TEL:045-820-1900/FAX:045-820-1901

Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp

<受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝日除く)>

木原生物学研究所とは？

ゲノム概念の先駆者である木原均博士の考え方を受け継ぎ、植物科学研究を中心としている研究所です。研究所が所有するコムギやトウガラシの遺伝資源を活用しながら国内外の研究機関と連携し、未来を担う研究者の育成や食品・環境などの身近な問題解決のために地域や国際社会へ貢献しています。